七間町映画館跡地周辺地区まちづくりに関する研究会のまとめ

【研究会で目指した成果】

- ①七間町映画館跡地周辺地区のまちづくりガイドラインの策定
- ②映画館跡地周辺でのまちづくりを進める関係者のエリアマネジメント体制の構築
- ③まちづくり方針をふまえた跡地利用への意見交換

【各回の概要】

第1回(10/20):本研究会の目標確認、清水さんの講義(これからのまちづくり)

第2回(11/28):ガイドラインたたき台の提示、関係者の意向等整理の必要性

第3回(12/22): まちづくりのスケジュールや体制のイメージ提示、

遠藤さんの講義(ガイドラインとデザインマネジメント)

第4回(1/25):ガイドラインのとりまとめ、今後の進め方の確認

【達成できたこと/今後に残された課題】

◎達成できたこと

- ・映画館跡地の新たな地権者(予定含む)と地元関係者が顔をあわせ、現在の七間町映画 館跡地周辺の状況や、それぞれの意向や今後のスケジュール等について共有した。
- ・これからの七間町・七ぶらエリアのまちづくりにおいて必要な観点、取り組み方などに ついて専門家から様々な助言を得た。
- ・「七間町映画館跡地周辺地区のまちづくりガイドライン」について、今後さらに具体的 に詰める部分もあるものの、基本的な方針がとりまとめられた。
- ・「映画館跡地周辺でのまちづくりを進める関係者のエリアマネジメント体制」について、「マネジメント」までは具体化していないが、(仮称)まちづくり協議会の体制をつくること、その中で、「跡地開発デザイン」「エリア活性化」の2つのテーマを柱として取り組むことが固まった。

◎今後に残された課題

- ・(仮称) まちづくり協議会をどのように運営していくか。また、会議だけではなく、実際にエリアを活性化させる「活動」をどういう体制で展開していくか。
- ・「映画館跡地開発」の構想・方針が出ていないことから、地区の具体的な将来空間・機能などが、まだ見えていない。今後、跡地開発の具体化に合わせて、地区の空間像を具体化させ、さらに必要な取組みを検討していく。
- ・「まちづくり方針をふまえた跡地利用への意見交換」については、デザイン協議の仕組 みをととのえ、地権者が示す跡地利用計画について協議の場を設ける。
- ・「エリアの活性化」について、すぐにでも始められること(映画館跡地暫定活用、エリ アイメージづくり、テナントの誘致など)を、地域でどのように取り組むか。